

(参考資料)

産業構造審議会地域経済産業分科会の開催について

平成18年11月
経済産業省
地域経済産業G

1. 開催の趣旨

我が国経済が回復基調にある中で、地域経済の回復度合には依然としてばらつきあり。中長期的にも、人口減少・少子高齢化等の進展の中、都市と地方の格差拡大等が懸念。一方、ビジネスを巡る時間軸が短縮する中、企業が国を選択する時代。こうした環境変化を的確に捉え、知恵と工夫により自らの強みを活かし、地域独自の施策を展開して地域活性化に取り組んでいる地域が存在。

地方分権改革等を背景に、地域経済の自律的発展が求められる中で、こうした地域の取組を支援し、地域経済の自律的発展基盤を強化することが必要。

かかる観点から、今回、産業構造審議会地域経済産業分科会を開催し、今後の地域経済活性化の在り方について審議するものである。

2. 検討項目

○新たな経済社会環境下における地域経済活性化の在り方

3. 分科会委員

別紙1参照

4. スケジュール

本年10月から12月にかけて、合計4回ほど審議予定。(具体的なスケジュールは別紙2参照)

産業構造審議会地域経済産業分科会委員

分科会長	大西 隆	東京大学先端科学技術研究センター教授
委員	井手 修身	イデアパートナーズ代表取締役社長
	井原 慶児	井原水産株式会社代表取締役社長
	上田 勝弘	日本金型工業会会長、大垣精工株式会社代表取締役社長
	加藤 秀雄	福井県立大学経済学部教授
	神野 正博	特別医療法人董仙会理事長
	糸原 和代	飯田市産業経済部市街地整備推進室室長
	小嶋 隆善	東葛川口つくば地域ネットワーク副会長、川口商工会議所副会頭、株式会社小島鉄工所代表取締役社長
	鈴木 孝男	独立行政法人中小企業基盤整備機構理事長
	鈴木 直道	財団法人日本立地センター理事長
	高橋 利紀	富士通株式会社常務理事
	田子 みどり	株式会社コスモピア代表取締役社長
	中村 俊郎	中村ブレイス株式会社代表取締役社長
	野坂 雅一	読売新聞社論説委員
	藤沢 久美	シンクタンク・ソフィアバンク副代表
	星野 俊樹	スルガ銀行常務取締役
	松原 宏	東京大学大学院総合文化研究科助教授
	三浦 大助	長野県佐久市長
	三村 申吾	青森県知事
	藻谷 浩介	日本政策投資銀行地域企画部参事役
	山崎 朗	中央大学大学院経済学研究科教授
	山田 伸顯	財団法人大田区産業振興協会専務理事
	米田 雅子	東京工業大学統合研究院 特任教授
	渡辺 祥二	日本商工会議所産業経済委員会委員長代理、豊田商工会議所会頭、大豊工業株式会社相談役

以上 24名

スケジュール

- 第1回 10月24日(火) 14時～16時
@別館3階346号 第4特別会議室
○新たな経済社会環境下における地域経済活性化の在り方について①
(地域産業集積活性化法の評価等)

- 第2回 11月10日(金) 16時～18時
@本館17階 国際会議室
○新たな経済社会環境下における地域経済活性化の在り方について②
(企業立地支援、産業クラスター、人材育成、就業達成度指標等)

- 第3回 11月20日(月) 10時～12時
○新たな経済社会環境下における地域経済活性化の在り方について③
(地域資源活用プログラム、まちづくり、産業観光等)

- 第4回 12月19日(火) 10時～12時
○報告書案とりまとめ